



漁業者の大きな収入源となるアワビやウニ。今後つくり育てる漁業の展開が求められます

## 再起に邁進する皆さんの思い 市も全力で取り組みを進めます



**■市長** 私たちにとつて期待できるお話をいただきました。津波により大きな被害を受けてしまいました。私たちは海とともに生きていかなければならない宿命があると考えています。結びに、それぞれの立場から海への思いをお聞かせください。

**■東社長** 昔から海は怖いという認識を持っていましたが、今回を考えると微々たるものでした。ただ私たちは海がなければ成り立たない業種です。この先、海がなくなることもないでしょうし、次、同じような津波がきても何とかしていかねければなりません。そのためにも湾口防波堤の整備などを早く進めてほしいです。そうすれば我々も安心

### 今後も海と

地域で資源量を把握し、調整することが必要だと思えます。津波によって人以外、全て流された中で頑張ってきました。船や施設の次は資源の確保について、何とかやっつけなければと思っています。

### 意気は強く

**■市長** 海の中の状況を一番分かっているのは漁業者の方々。その情報を漁協や行政も共有し、共に資源の回復について考え、漁業再生に向け頑張っていきたいと思えます。それでは次に、新年にあたり漁協、水産加工業としての意気込みをお聞かせください。

**■嵯峨参事** 各漁港などの施設や、一部の加工業者など、まだ復旧まで至っていないところもあります。魚市場の機能を果たしていくには、漁業者や加工業者と共に立ち上がっていく必要があります。各漁業生産部や加工業者と一緒に頑張って、今後も復興に向けて突き進みたいと思っていますので、市にも頑張ってもらいたいと思います。



防災面も強化された北日本造船の新工場

**■嵯峨社長** 3月末を目標に復旧・復興をさらに進めたいと考えています。

被災した久慈管内の19社を代表し、国に補助申請した際、同業者で力を合わせ、地域のものを使った商品開発を約束しました。これまではライバル同士でしたが、今度はぜひ協力して新しい取り組みを進めたいと思っています。

近年、食の安全・安心への関心と、地元の魚への評価が高まり、地元の魚にこだわって生きてきたことが間違いないなかつたと思っています。これからも地元こだわりの頑張りしていきたいと思えます。

**■市長** 東社長は世界の経済動向も見据えながら、受注に世界を東奔西走しております

して、これからも事業を進めていけると思っています。

**■嵯峨参事** 海は好きだし、海がない生活は考えられませんが、今回、海の恐ろしさを痛感させられました。これからも海と仲良く付き合っていきたいと思えます。

**■嵯峨社長** 津波で壊滅的な被害を受けましたが、その後海の恵みがあったからこそ、十分ではなくとも会社を経営し社員を再雇用し、生きることができました。やはり海はありがたいものだと思います。地域の皆さんにも海への関心と愛着をより深めてもらえればありがたいです。海への思いが広がれば、さらに活気を取り戻せると思えます。

**■久慈部長** 今後の水産資源の状況など、先行きが不安な面も確かにありますが、これからも地域みんなで頑張っていきたいと思えます。みんなです事故なく、海で働き続けられることを願っています。

**■中平部長** 地域には、宝の山のような二子の海のおかげで生きてこれたと言う人がいます。私たち漁業者は海がなければ生きていけないという

が、事業の今後の見直しなどをお聞かせください。

**■東社長** 新工場のために新しく用地を取得し、久慈工場は12万㎡になりました。

世界経済の低迷と円高で、近年、海外からの受注は難しくなっていますが、船の燃料である原油価格の高騰に対応し、現在、少ない燃料で動かせる省エネ船型の開発に力を注いでいます。省エネを図ると船型は大きくなる傾向があり、近い将来、造船所やドックを拡張する必要があると考えていますが、それを見据えたのが広い久慈工場です。

久慈工場には拡張の余地があり、その力が発揮されるときがくれば、さらに雇用も増やせると考えています。



## 海なければ成り立たない これから海で事業を

●ひがし・とおる●北日本造船社長。世界の経済情勢を注視し、先を見据えた事業を展開。地域の雇用、産業活性化にも大きく貢献

終了後、表情を緩ませる対談者。このような笑顔が広がる一年になることを願わずにいられません

